

1月
新講座

落語 はなし 噺の世界へようこそ!

55周年
記念イベント
新加入会の方全員に
550ポイント
プレゼント
3月まで
有効



- 講師 演芸研究家 大友 浩
- 開講日 第3月曜日 13:00~15:00
- 受講料 6ヵ月分 16,830円(税込み)

日本の代表的な伝統芸能である落語をより身近に楽しんでいただくための講座です。落語の歴史や寄席のしくみ、落語家の抱腹絶倒のエピソードなど、落語の魅力をわかりやすくお伝えします。6月にはゲストにさんを迎えます。

2022.1.17 追悼・柳家小三治 1～落語論 (第133回)

2021年10月7日に亡くなった人間国宝・柳家小三治師を追悼して、二回に分けて特集を行います。一回目は、その落語論に焦点をあて、芸の成り立ちと特質について、広い視野から解説します。

2.21 追悼・柳家小三治 2～「やかんなめ」の秘密 (第134回)

小三治追悼の二回目は、「やかんなめ」を例にとり、小三治演出の特質を探ります。おそらく誰も指摘していない小三治の芸の秘密が明らかになるはずです。

3.21 「首提灯」を味わう (第135回)

古典落語「首提灯」を味わってみましょう。一見ばかばかしく荒唐無稽な噺です。でも、ここには多くの点で「時代との関係」を読み解くことができます。

4.18 『昭和元禄落語心中』の世界 (第136回)

落語の世界を題材にした『昭和元禄落語心中』を紹介します。雲田はるこ作のマンガで、アニメにもなり、どちらも高く評価されました。たまにはマンガで落語も良いのでは。

5.16 西鶴の世界と落語 (第137回)

井原西鶴は「浮世草子」という、小説の元祖ともいべきジャンルを作り、後の世に大きな影響を与えました。そんな西鶴の世界を紹介しつつ、落語との関連を考察します。

6.20 ゲスト＝柳家小団治 (第138回)

親しみやすく、格調高い芸風で知られる柳家小団治師匠をゲストに迎えます。前回の好評に答えての再登場です。今回はちょっとした趣向を考えていますが、それは秘密です。お楽しみに!

詳細は下記フリーダイヤルまでお問い合わせください。

- ※受講料には維持管理費が含まれています。
- ※一部の講座の受講料には音楽著作権使用料が含まれています。
- ※内容・日程は変更になる場合がございます。ご了承ください。
- ※講座により募集締切日が異なりますので、お問い合わせください。
- ※お申込みの人数によっては、開講中止となる場合もございます。予めご了承ください。



中日文化センターへ
初めてご入会される方は、
別途登録料550円(税込)が必要です。



名古屋・栄 中日文化センター

〒460-0008 名古屋市中区栄4-16-36 久屋中日ビル7F

0120-53-8164

10:00~19:00(日曜日は17:00まで)